



平成23年11月11日

各位

上場会社名 ホシザキ電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 鈴木 幸彦
 (コード番号 6465)
 問合せ先責任者 常務取締役 本郷 正己
 (TEL 0562-96-1320)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	169,000	12,000	12,600	7,200	99.92
今回修正予想(B)	169,000	13,000	12,800	7,300	101.29
増減額(B-A)	—	1,000	200	100	
増減率(%)	—	8.3	1.6	1.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	169,379	13,842	13,058	8,884	123.31

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,200	6,500	7,800	4,800	66.62
今回修正予想(B)	55,200	6,500	6,900	4,200	58.28
増減額(B-A)	—	—	△900	△600	
増減率(%)	—	—	△11.5	△12.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	56,018	6,649	6,321	4,102	56.93

修正の理由

通期業績予想数値の修正

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、国内において、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による落ち込みから回復基調にあるものの、円高の長期化等により依然として厳しい環境であり、先行きを見通すことが難しい不透明な状況となっております。海外においても、中国等アジア諸国の景気の拡大傾向は続くものの成長ペースは鈍化し、欧米諸国における財政問題が深刻化する等、一層の先行き不透明感が強まる状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、国内において、主に東北地方における復興需要の取り込み、大幅な省エネを実現した業務用冷蔵庫の拡販に取り組みると同時に、国内および海外共に、原価低減及び売上総利益率の改善施策の強化、販売費及び一般管理費の削減等を図り、利益の捻出に努めてまいりました。

一方、個別業績予想においては、業績の前提となる主要通貨の為替レートを、1米ドル＝85円、1ユーロ＝115円の想定から、1米ドル＝80円、1ユーロ＝110円へ修正いたしました結果、海外子会社への貸付金による為替差損327百万円を新たに計上いたしました。なお、本為替差損は評価損であり、資金の流出を伴わない為替差損であるため、為替ヘッジは行っておりません。

これらに伴い、通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正いたします。

(注記)

前述の業績見通し等に記載されている各数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断する一定の前提及び仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実績の業績等が見通しの数値と異なることが有り得ますことをご承知おき下さい。

以上